

シンポジウム | シンポジウム | [シンポジウム11] 【大会長企画】 始まりは地域から～地域歯科医院の挑戦～

シンポジウム11

【大会長企画】 始まりは地域から～地域歯科医院の挑戦～

座長：五島 朋幸（ふれあい歯科ごとう）

2023年6月18日(日) 12:40 ～ 14:10 第3会場 (3階 G304)

共催：株式会社ロッテ

【五島 朋幸先生 略歴】

五島 朋幸（ごとう ともゆき）

1991年日本歯科大学歯学部卒

1993年日本歯科大学歯学部歯科補綴学教室第1講座助手

1997年訪問歯科診療に取り組み始める

2003年ふれあい歯科ごとう代表

博士（歯学）

日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科臨床准教授

東京医科歯科大学非常勤講師

慶応義塾大学非常勤講師

新宿食支援研究会代表

株式会社WinWin代表取締役

1997年よりラジオ番組「ドクターごとうの熱血訪問クリニック」（全国12局で放送）パーソナリティーを務める。

【著書】

「死ぬまで噛んで食べる 誤嚥性肺炎を防ぐ12の鉄則」(光文社新書)、「訪問歯科ドクターごとう1: 歯医者が家にやって来る!？」(大隅書店)、「口腔ケア〇と×」(中央法規)、「愛は自転車に乗って 歯医者とスルメと情熱と」(大隅書店) など

[SY11-4]最終走者（アンカー）になる

○松岡 友輔¹ (1. 松岡歯科医院)

【略歴】

2004年 東北大学歯学部卒業

同年 松岡歯科医院勤務

2016年 松岡歯科医院院長

逗葉歯科医師会理事（2023年～現在）

神奈川県歯科医師会学術委員（2017年～現在）

逗子市介護認定審査委員（2015年～現在）

日本老年歯科医学会会員

【抄録（Abstract）】

大学を卒業して大学院にも進まず、実家に戻って父親と診療を始めたのは少しでも長い期間地域の患者さんに関わりたいという気持ちからだ。その後所属したスタディーグループで先輩方の長期症例に触れ、患者に寄り添い長期に関わる重要性を痛感した。2008年にスタディーグループでふれあい歯科ごとう・五島朋幸先生の講演を聴講し、その後、五島先生が主催した若手向けのセミナーに参加することになった。それまでは通院出来

ているまでのフォローにしか目がいていなかったが、歯科訪問診療によって患者の最期まで寄り添えることがわかった。以後、通院されていた患者を中心に歯科訪問診療を行なっている。

一人の歯科医師が患者の人生の全てステージに関わることは難しいが、自分が関わった患者にとって最後の歯科医師・最終走者（アンカー）になるべく、歯科医師人生の続く限り診療をしていきたいと考えている。